



ドーモ  
**Duomo**



No.183

duomo…イタリア語で町一番の教会という意味です。弊社がお客様や地域の人たちから親しまれ必要とされ町一番の会社になれるようにとの願いを込めてこの名前に決めました。

明けましておめでとうございます 旧年中は大変お世話になりました。本年もどうかよろしくお願いたします。今年の干支は壬寅（みずのえとら）です。ネットで調べると【「壬」は「妊に通じ、陽気を下に妊（はら）む」、  
「寅」は「蟻（ミミズ）に通じ、春の草木が生ずる」という意味があります。そのため「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージです。】とあります。是非そういう年にしたいものです。!(^^)!

## 断熱工事感想文のご紹介

昨年のドーモ7月号でご紹介をさせて頂いた赤磐市のN様邸ですが、昨年の年末に、お伺いをした際に、6月にさせて頂いた断熱工事の効果がどうだったか、お尋ねをしたら、「とても良くて、感動しています」とのお言葉を頂きました。

厚かましいとは思いましたが、半年経過してみられての感想を頂けないかとお願いをしてみたところ、快くご承知下さり、以下のような感想文をお送りいただきましたので、ここでご紹介させていただきます。

住んでいる岡山県赤磐市は冬の最低気温が-5℃まで下がる日もあり、暖房は エアコンだけでは不足石油ストーブとファンヒーター、寝室には電気のオイルヒーターを併用していましたが、年々寒さが身体に堪えるようになりもつと暮らしやすい家になりたいという思いが募ってきていました。

そこで意を決して昨年、自分なりに家の断熱に関する予備知識を得た上でパッシブハウスジャパン会員のえびすや様に相談を持ちかけ、検討を重ねた結果 予算内で一定の効果が期待出来そうなプランに仕上げさせて頂きました。

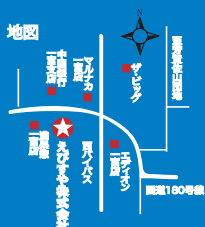
6月末に工事を終えて半年間の感想ですが、まずエアコンの効きが格段に良くなりました。夏場は28℃より下げることがなくなり、冬は今のところ21℃～23℃の範囲で使い、夏冬ともこれまでより3℃程違っています。

電源を入れてからほどなく部屋全体が冷える（温まる）ようになり、不快だった上下の温度ムラも明らかに減りました。また消した後以前はみるみるうちに室温が戻っていたのが今は暫く保たれています。温度差が緩やかになった事により身体がとても楽になったように感じます。

これに関連して暖房費も減っています。12月迄の累計電気使用量は前年に比べ17%減りました（同時期に新設したエコキュートによる影響を除外するため、8時～23時での集計）。また他の暖房は廊下の石油ファンヒーターのみとなったので、灯油もこれまでは月に5～6缶買っていたのが1缶位で済みそうです。

また今回の工事では結露が気になっていた勝手口ドアを断熱タイプに交換しました。冬になると拭いてもすぐにまた下まで滴り落ちていた露が無くなりました。夏は簾をかけていてもドア近くに近寄れないくらい暑かったのが、見えないバリアが張られたかのように快適になりました。

以上のように、これまでは外の暑さ寒さや強い日差しがもろに家の中に影響していましたが、今は帰宅して玄関を開ける度にホッとして嬉しい気持ちになります。余談ですが、工事が終わってしばらくして一羽のオカメインコが新たに家族の一員になりました。寒さが苦手ですので、以前の家だったら来てくれなかったでしょう。妻とは「おかげで自分たちの寿命も延びたよね」と笑いあっています。この快適な我が家まで導いてくださったえびすやの森安社長様をはじめ 関係の皆様には本当に感謝申し上げます。



ご連絡先



086-284-6170

えびすや建築工房

TEL. 086-284-6170 E-mail. info@ebisuya-net.co.jp

FAX. 086-284-6175

こちらから無断でお伺いすることはございません。

えびすや 株式会社 〒701-1211 岡山市北区一宮113-1